

「自叙伝」書写の恩恵

いとおしさで
いっぱい

(女性 40代)

「心を尽くして人の話を聞いてあげる」と書写。子供との心のずれに悩んでいましたが、子供へのいとおしさが込み上げてきました。数日前には、救われたいと先祖が訴えてくる夢を見ました。今の問題も先祖の課題も、心の書写を通して解決できると思います。



嫁姑のストレスが
なくなってきた

(女性 60代)

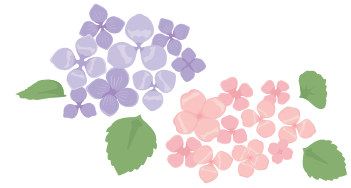
息子家族と同居しているため、嫁姑間のストレスがあります。教会の方に来ていただいて家庭書写会を行っています。「愛する心があれば誰でも心を開く」を書き続けていたら、自分自身をコントロールできるようになってきて、今では家庭書写会がとても楽しみになってきました。



夫からもらった
「ありがとう」

(女性 60代)

「真なる愛は、与え、また与えても、なお与えたい心です」というみ言を毎日訓読し、書き写しています。このみ言を意識して生活していくうちに、主人から「ありがとう」とよく言われるようになり、驚いています。



生心の要求のままに肉心が呼応し、生心が指向する目的に従って、肉身が動くようになれば、肉身は霊人体から生霊要素を受けて善化され、それに従って、肉身は良い生力要素を霊人体に与えることができ、霊人体は善のための正常的な成長をするようになるのである。生心の要求するものが何であるかを教えてくれるのが真理である。
(『原理講論』P 86) ※統一原理は文鮮明師が解かれた統一教会の教えです。

み言が永遠の人生を決定する

本来、人間は神様の愛のもとで「永生（永遠に生きる）」するようになっていきます。地上での人生を幸福に生きるためには、肉身の成熟した完成が大切ですが、霊界での永遠の人生にとって重要なことは、霊人体の成長であり完成です。

霊人体の成長過程を、次のように説明しています。
①生心の要求（目的）が生じる。②そのまま肉心が呼応する。③生心が指向する目的に従って肉身動く。④肉身が霊人体から生霊要素を受けて善化する。⑤それに従って、肉身は良い生力要素を霊人体に与える。⑥霊人体が善のための正常的な成長をする。

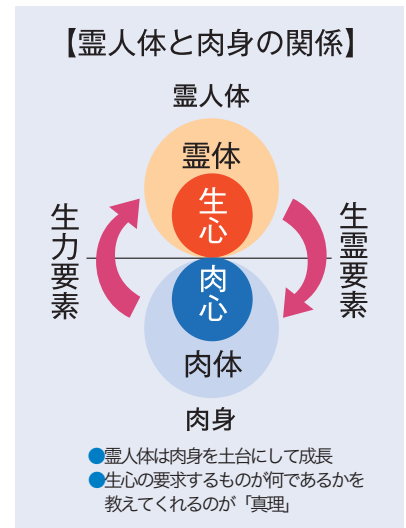
つまり、生心の要求に従って行動すれば、その過程において生霊要素と生力要素の授受作用がなされ、霊人体が善なる成長を成し遂げるようになります。

では、「生心の要求」とは何でしょうか。「生心の要

求するものが何であるかを教えてくれるのが『真理』である」とあるように、真理である「神様のみ言」です。「み言」を信じて実践し責任を果たすことが、まさに「人間の責任分担」となります。

「み言」を心の糧として生命視しながら、信じて実践し、生活化する

姿勢が大切です。そうすれば、生霊要素と生力要素の善なる授受作用を引き起こし、霊人体が善なる成長、完成を遂げるのです。



統一教会のご案内

統一教会の教義や活動に関心をおもちの方は、最寄りの教会を通して、基本的な教えである「統一原理」、文鮮明師の教え、統一教会の活動について学ぶことができます。趣旨や活動に賛同される方は入会していただくこともできます。教会では定期的に統一原理セミナーやDVDなどで受講することもできます。そのほか日曜礼拝、ファミリーフェスティバルなど様々なイベントも開催しています。詳しくはお気軽に教会までお問い合わせください。